社会資本総合整備計画

かつらぎ町都市公園整備計画

事後評価

かつらぎ町

令和3年11月

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）　事後評価書

令和　３年１１月２５日

計画の名称	かつらぎ町都市公園整備計画		
計画の期間	平成２７年度　～　令和元年度　（５年間）	交付対象	かつらぎ町
計画の目標	かつらぎ町は、平成２５年度に「健康寿命日本一宣言」を行い、健康寿命を延ばし、乳幼児から高齢者までのライフステージの質を高めることができるよう福祉の増進にも力を注いでいる。 しかし、かつらぎ町内においてスポーツが行える公園が町西部には未整備である。そのため町西部に、子どもから高齢者まで様々な年齢層の者が多様なスポーツに取り組み、世代間交流、体力づくり促進、健康増進などに寄与できる公園を新たに整備する。		

計画の成果目標（定量的指標）

都市計画区域住民の１人当たり都市公園面積を8.02㎡/人（平成２５年度末）から12.36㎡/人（令和５年度末）に増加
かつらぎ町西部に地区公園を整備することにより、かつらぎ町における地区公園の徒歩圏内人口率を41%から64%まで増加させる

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考
	(H27末)		(H31末)	
都市公園区域住民の１人当たり都市公園面積＝都市計画区域都市公園面積/都市計画区域内人口	8.02 ㎡/人		12.36 ㎡/人	
地区公園の徒歩圏内人口率＝地区公園まで２ｋｍ以内に居住する人口÷かつらぎ町人口	41 %		64 %	

全体事業費	合計（A＋B＋C）	1200百万円	A	1200百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	0.00%

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
当該事業担当課で実施	令和３年１１月
	公表の方法
	かつらぎ町ホームページに掲載

１．交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	R1	全体事業費（百万円）	備考
A-1	公園	一般	かつらぎ町	直接	かつらぎ町	都市公園事業（かつらぎ西部公園）	敷地面積約7.2ｈａ 管理棟　パークゴルフ場 フットサルコート　大型遊具広場 健康広場　駐車場	かつらぎ町						676	
小計（基幹事業）														676	
合計														676	

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	R1	全体事業費（百万円）	備考
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	R1	全体事業費（百万円）	備考
											合計			0.0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2．事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

・第２期計画において事業を完了するため、効果は発現していない。

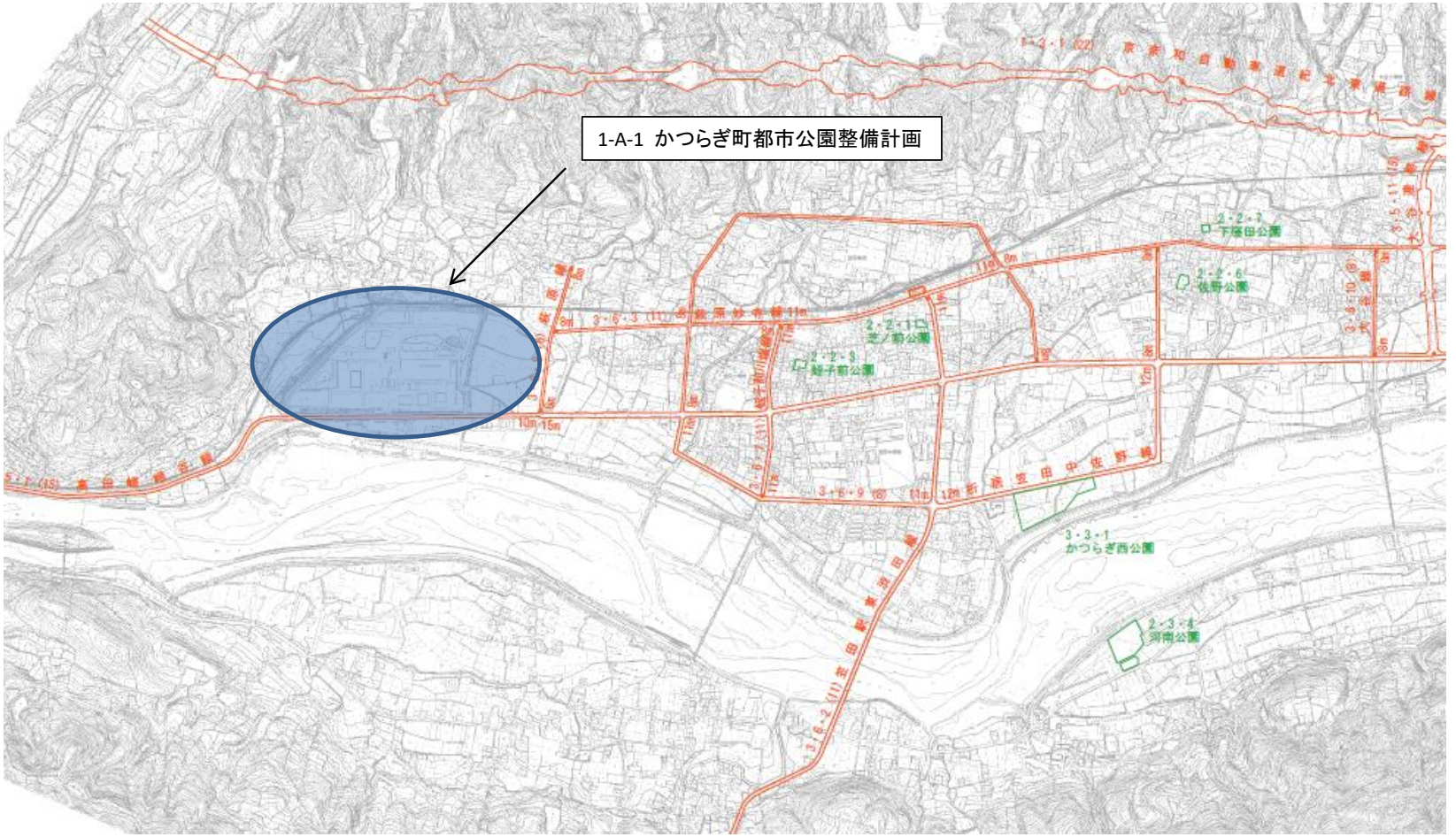
Ⅱ定量的指標の達成状況

指標①都市公園区域住民の１人当たり都市公園面積	最終目標値	12.36 ㎡/人	目標値と実績値に差が出た要因	・第２期計画において事業を完了するため。
	最終実績値	10.16 ㎡/人		
指標②地区公園の徒歩圏内人口率	最終目標値	64 %	目標値と実績値に差が出た要因	・第２期計画において事業を完了するため。
	最終実績値	41 %		

Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）

3．特記事項（今後の方針等）

引き続き第２期計画にて世代間交流、体力づくり促進、健康増進などに寄与できる公園整備に努める。

（参考図面）

計画の名称	かつらぎ町都市公園整備計画		
計画の期間	平成27年度～令和元年度 （5年間）	交付対象	かつらぎ町